

平成19年度 事務事業評価表		担当	競艇事業部 経営企画課			内線等	1111
事務事業名	法定交納付金事業				事業コード	5 . 義務的事業	
根拠法令等	モーターボート競走法				A法令		

総合計画での位置付け

基本目標	5 . にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	競艇
------	----------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	競艇事業施行のため
手 段	競艇舟券売り上げの一部を日本船舶振興会等に交納付することによって
想定する成果	海洋船舶関係事業、公益・福祉事業、海外協力援助事業等に寄与する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
日本船舶振興会交付金	2,083,947,976円	2,719,144,253円	2,533,768,000円
公営企業金融公庫納付金	703,703,999円	1,048,498,240円	精算後納付に変更となったため、平成21年度から納付予定
県モーターボート競走会交付金	773,870,990円	1,075,565,950円	855,288,000円

成果指標

成果指標名	3種類の交納付金の率
成果指標の説明	競艇売上の(3.4% + 1.2% + 1.05%) (20年度 = 2.9% + 0.0% + 1.218%)

事業の進捗状況 (モーターボート競走事業特別 会計) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		5.65%				5.65%				4.12%			
成果指標													
事業費	事業費	3,561,523				4,843,208				3,389,056			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	3,562,301				4,843,989				3,389,841			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	3,562,301				4,843,989				3,389,841			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	3	3	3	ナイターレース開催により、他の施行者より多く納付しており、貢献度は高い。
経済効率性	2	2	2	2	舟券売上が低下しても、納付率の改定がないため、経営を圧迫している。
事務効率性	3	3	3	3	売上に対して納付率が定められているため、スムーズに納付事務ができる。
必要性	-	3	-	3	義務的事業
小計	8	11	8	11	
施策への貢献度	3	-	3	-	法で交納付率が定められており、事業運営上、必要不可欠な事業である。
合計	11	11	11	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	競艇事業は、海洋船舶事業、公益増進のために行うものであり、法で定められた日本船舶振興会、公営企業金融公庫等への納付は必要である。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
納付率の引き下げを関係先に粘り強くお願いしていく。
上記改善点の実施状況
19年度のモーターボート競走法改正により日本船舶振興会への交付金率は引き下げられたが、20年度にモーターボート競走会への交付金率が引き上げられた。トータルでは交納付率は下がっている。

納付率の引き下げを関係先に粘り強くお願いしていく。

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

